

# 平成20年生駒市教育委員会第9回定例会会議録

1 日 時 平成20年9月26日(金) 午後2時

2 場 所 生駒市役所 401・402会議室

3 審査事項

(1) 生駒市教育委員会の活動の点検及び評価について

4 出席委員

委員長	中 井 公 人	委 員(委員長職務代理者)	中 田 和 子
委 員	村 田 浩 子	教育長	早 川 英 雄

5 欠席委員 なし

6 事務局職員出席者

教育総務部長	大津輪 幹 夫	生涯学習部長	長 田 二 郎
教育総務課長	峯 島 妙	教育指導課長	西 井 久 之
人権教育課長	宿 賀 忍	学校給食センター所長	奥 谷 茂 治
生涯学習課長	奥 村 直 幸	南コミュニティセンター館長	上 埜 秀 樹
北コミュニティセンター館長	奥 田 好	図書館館長	平 井 克 典
スポーツ振興課長	中 井 宏	教育総務課長補佐	辻 中 伸 弘
教育指導課長補佐	井 上 廣	人権教育課長補佐	生 駒 芳 弘
生涯学習課長補佐	西 野 敦	生涯学習課長補佐	岡 田 安 寛
男女共同参画プラザ所長	安 田 潤 子	芸術会館長	行 元 政 樹
図書館副館長	辻 中 昇	書記	楠 下 崇 子
書記	村 田 充 弘		

7 傍聴者 なし

午後2時 開会

○中井委員長：ただ今から、平成20年生駒市教育委員会第9回定例会を開催いたします。

~~~~~

○中井委員長：日程第1、前回会議録の承認を議題といたします。

会議録につきましては、別紙のとおり調製しておりますが、いかがでございますか。

《 異議なし 》

○中井委員長：ご異議なしと認め、別紙のとおり調製することに決定いたしました。ご署名をお願いいたします。

《 署名 》

~~~~~

○中井委員長：続きまして、日程第2、本日の定例会の会期及び会議時間の決定を議題といたします。

私から本日の定例会の会期は本日一日とし、会議時間を本日午後2時から午後5時までとすることを提案いたしますが、いかがでございますか。

《 異議なし 》

○中井委員長：ご異議なしと認め、第9回定例会の会期は本日一日とし、会議時間を午後2時から午後5時までとすることに決定いたしました。

~~~~~

○中井委員長：続きまして、日程第3、諸般の報告について、順次報告を受けます。

まず、教育委員の任命について、教育総務部、大津輪部長、お願いします。

○大津輪部長：教育委員の任命についてですが、平成20年9月30日をもちまして任期満了となる現教育長、早川英雄氏の再任と、新たに平本重次氏の任命をお願いすべく、去る9月9日開催の9月市議会定例会に同意案件が提案されたところ、異議なく可決されましたのでご報告いたします。

早川教育長は、今回2期目となります。

平本氏は、生駒市俵口町在住で昭和24年9月生まれの現在59歳でございます。

略歴でございますが、奈良芸術短期大学洋画科をご卒業後、生駒市立生駒小学校、生駒市立生駒中学校の勤務を経て、平成15年3月に定年を待たずに退職されましたが、教諭時代は、美術教科の教鞭をとるとともに、長年、生徒指導主事として子どもたちの悩みを聞くなど、生徒や保護者に深く関わってこられました。

また、退職後は、洋画制作に取り組むとともに絵画教室を主催するほか、平成15年1

2月から保護司として、社会復帰を目指す人々の保護観察や犯罪の予防活動にご尽力いただいております。

豊富な経験と幅広い見識をバランスよくお持ちの方で、本市の教育行政に真摯に取り組んでいただけるものと考えております。

お二人とも任期は、平成20年10月1日から平成24年9月30日まででございます。以上でございます。

○中井委員長：続きまして、平成20年度全国学力・学習状況調査結果について、教育指導課、西井課長、お願いします。

○西井課長：小学校6年生、中学3年生を対象に本年4月22日に実施された全国学力学習状況調査結果について報告します。義務教育の成果や課題の検証、教育指導等の改善を図る機会の提供を目的に実施された全国学力・学習状況調査の結果が8月29日に教育委員会、学校に届けられ、個人票については学校を通じて個人に返却したところです。

市の結果については、国や県の平均正答率に比べ大きく上回っている状況です。

全国的に活用する力が課題とされていますが、本市の平均正答率は全国公立学校の平均と比べて主として知識を問うA問題よりも活用する力を問うB問題が比較的高い状況にあります。

生活習慣等を聞く質問紙調査では、概ね全国の状況と同様の傾向を示していますが「近所の人にあいさつをする」児童生徒の割合が全国と比べて高い傾向がみられます。また、「友達との約束を守る」児童の割合が高いなど好ましい状況が見られますが、中学生に夜型の生活リズムが顕著なことや国の傾向と同様であります、「学校の規則を守る」等の規範意識に課題が見られます。

今後、調査結果を詳細に検討し、学校改善に役立てたいと考えております。

なお、調査主体の文部科学省が序列化や過度の競争をあおらないように配慮を求めており、平均正答率等の数値を公表することが安易な比較につながることから、調査結果数値については公表・公開しておりません。以上報告いたします。

○中井委員長：学力活用能力の点では小中学校で素晴らしい結果がでており、日ごろからの学校関係者の方々の取組に感謝を申し上げたい。生活習慣等の調査では、挨拶をする、約束を守る等、いい点があると同時に、もう少し早寝早起きをするなど、今後の課題もあると思いますので、引き続き指導をよろしくお願いします。

続きまして「学校給食における非食用事故米穀の混入について」、学校給食センター奥谷所長、お願いします。

○奥谷所長：学校給食における非食用事故米穀の混入について報告いたします。

報道等でご存知のとおり、新潟県長岡市の島田化学工業が事故米穀で製造したでんぷ

んを利用して、食品製造会社である、すぐる食品が製造した食品のうち本市では、平成17年1月26日に関西風手作り厚焼き玉子を全小中学校の給食に使用しました。

この食品については、でんぷんの配合割合1パーセントと少なく、現在のところ健康被害の報告はありませんが、安全・安心であるべき学校給食にこのような食品を提供し、誠に申し訳なく思っております。

今後は、より一層安全・安心な食品の選定に努めてまいります。

なお、このことにつきましては、9月24日に文書で保護者の皆さまにお知らせするとともに、ホームページにも掲載いたしました。以上でございます。

○中田委員：平成17年度以前の非食用事故米穀の混入については調査するのでしょうか。

○奥谷所長：対象の食品は平成15年9月から平成19年11月の期間に作ったものでございまして、奈良県の食品卸会社は松並という会社でございしますが、その期間内に使った食品はすべて県には報告しており、安全を確認しています。

○中井委員長：食品に関する事件は未来を担う子どもたちの命に直結するので、今後も食品の安全と安心の確保をよろしくお願いします。

○中田委員：メラミンが混入されている可能性はありますか。

○奥谷所長：メラミンが入った食材は使用しておりません。

○中井委員長：続きまして「10月の行事予定」について、各部庶務担当課長から報告を受けます。教育総務部について、教育総務課、峯島課長、お願いいたします。

《 峯島課長 報告 》

○中井委員長：生涯学習部について、生涯学習課 奥村課長、お願いいたします。

《 奥村課長 報告 》

○中井委員長：ほかに何かございますか。

○平井会館長：ブックスタート事業について報告させていただきます。

当該事業につきましては、ご承知のとおり育児支援と家庭における子どもの読書環境の整備を図る一環として、また、図書館の利用促進を図るため当初計画どおり、この10月1日から開始させていただきます。

内容といたしましては、生駒市独自の「ブックスタートパック」を対象家庭に配布いたします。

ブックスタートパックの内容物は、絵本1冊、生駒市で4番目のブックリストでこの度できあがった「あかちゃんだってえほんだいすき！0・1・2さいのえほんリスト」、図書館利用案内、図書館利用券申込書、図書館カレンダー、「絵本の会」案内、オリジナルバック、オリジナルクリアファイルから構成しています。

なお、オリジナルバッグにつきましては、対象外の方から希望があれば500円で販売させていただきます。

次に、配布対象ですが0歳児を対象としていることから、平成19年10月1日以降に生まれた乳児としています。また、配布方法につきましては、平成20年10月1日以降に生まれた乳児の家庭につきましては、健康課が実施する「こんにちは赤ちゃん事業」で、保健師又は助産師が対象家庭を訪問する際に配布します。

平成19年10月1日から平成20年9月30日までに生まれた乳児につきましては、図書館（本館）、北分館、南分館、中央公民館図書室、鹿ノ台地区公民館図書室において、保護者が当該乳児と一緒に母子手帳を持参していただいた際に配布します。

最後に、市民の皆さまへの周知につきましては、広報いこま9月15日号に掲載いたしました。10月1日以降生駒市のホームページと生駒市図書館のホームページに掲載いたします。また、同日開催の部課長会にて全管理職にお知らせいたしますとともに、本委員会終了後「記者クラブへ新規事業のお知らせ」として案内させていただきます。

○中井委員長：小さな頃より本に親しむことは子どもの成長にプラスになると思いますので啓発活動に力をいれてください。

~~~~~

○中井委員長：続きまして、日程第4「生駒市教育委員会の活動の点検及び評価」についてを議題といたします。

本件につきましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第2項第5号及び第27条第1項に基づくものです。

先の第8回定例会では、「生駒市教育委員会の活動の点検及び評価に関する要綱の制定」について審議し、可決しました。

これを受けて、各担当課の所管事業について、平成19年度の活動概要及び活動結果等を取りまとめたものが、別冊の「生駒市教育委員会活動評価報告書」です。

委員の皆さまには、本日の会議開催までに送付されておりますので、目を通していただいていることと思いますが、事務局から説明等ありましたらお願いいたします。

○大津輪部長：平成19年度活動評価の項目でございますが、教育委員会として1項目、教育総務部で15項目、生涯学習部として10項目、計26項目に渡りまして、1として活動評価、2として活動結果、3として成果と評価、4として今後の活動と方針という項目を立てまして、それぞれの項目について取りまとめをさせていただいております。

概要でございますが、学校教育におきましては、「子どもたちの確かな学力育成のための検討委員会」の報告を受けて、平成20年度からの小学校第1学年での30人学級の実施に向けた準備やスクールカウンセラー配置の拡充、情報教育の推進に努めました。

次に、学習しやすい環境整備として、生駒中学校本館中館改築等工事や生駒小学校耐震補強工事をはじめ学校の耐震化を計画的に進め、小中学校の耐震化率は58.6%に上昇いたしました。

信頼される学校づくりにおいては、平成18年度に5校園で開始したスクールボランティア制度について、13校園での実施に拡充されるとともに、活動内容も一層充実されました。また、新たに学びのサポーター制度を設け、学校支援に役立てました。

安全・安心の学校づくりにおいても、小学校就学時での隣接校選択制度、子ども安全メール等を引き続き実施するとともに、子どもたちの安全・安心の確保に努めてきました。

幼児教育の充実につきましては、幼稚園3歳児待機幼児の解消に向けて施設整備を行うとともに、2学期から預かり保育を全園で開始しました。

人権尊重の社会を進めるために、こどもじんけんひろばの開催をはじめ、人権教育や啓発に努めました。

最後に、学校給食につきましては、「学校給食検討委員会」を開催し、給食センターの3ブロック方式の採用等について報告をいただくとともに、厨房施設の更新等を行い安全な給食の提供に努めたところでございます。以上、報告いたします。

○長田部長：続きまして、生涯学習部についてご説明申し上げます。

まず、生涯学習事業といたしまして、生涯学習ボランティアの養成講座の開催、生涯学習まちづくり人材バンクシステムの構築、生涯学習事業のための近隣大学への協力要請等を行いまして、公民館、コミュニティセンター、芸術会館におきまして、各種講座・講演会を開催し、各施設の貸出し等を通じまして、市民の学習の場の提供に努め、市民の生涯学習の推進に努めました。

また、社会教育施設等使用料減免見直しの提言を受け、使用料等の検討も実施します。

続きまして、文化財保護につきましては、民俗、古文書、埋蔵文化財発掘調査の実施、ハンドブック「生駒の歴史と文化」を作製いたしまして、文化財の保存と歴史文化の普及と市民の郷土学習への活用に供しました。

続きまして、子どもに関する施策でございますが、地域青少年リーダーの育成を図ることを目的とした研修等の実施や、子ども会などの育成団体の支援を行うとともに、家庭教育学級の活発な活動を支援するよう努めました。

また、子どもの居場所づくりの事業として、俵口小学校で放課後子ども教室を開催いたしました。さらに子ども読書活動の推進のため、小学校1～3年生を対象とした「ブックリスト」を配布するとともに、幼稚園や小学校などに団体貸出を行いました。

続きまして、男女共同参画の施策については、平成19年9月「男女共同参画推進条例」として議会で可決され、平成20年2月には本条例制定記念集会を開催し、男女共

同参画都市宣言を行いました。

スポーツ振興につきましては、各種スポーツ大会の開催等を通じまして、市民の体力・健康づくりに努め、特に近年子どもたちの体力低下が問題視される中、体力向上施策として、子ども対抗ソフトボール大会やファミリースポーツの集い等を実施しました。

高齢者教育といたしまして、高齢者が地域社会において生涯学習の推進者になれるように寿大学を開校させていただきました。

図書館は、生涯学習施設の拠点の一つとして、人と本との出会いの場となるよう蔵書の充実と各種講座等を開催するとともに、子どもの読書活動環境の整備を図るよう努めました。

以上が生涯学習に係ります施策でございますので、よろしくお願いいたします。

○中井委員長：各課で分かりやすくまとめていただきありがとうございます。

○中田委員：学校評価制度では、来年度から学校ごとに評価していただいた結果は教えていただけるのでしょうか。

○西井課長：学校評価制度は、平成20年度の評価より教育委員会へ自己評価の中身を報告することになっており、今回作成した報告書は平成19年度の結果を報告するものですので、来年度より報告できると思います。

○村田委員：分かりやすく各課の実績をまとめていただきありがとうございます。

また、今年度、教育委員会で視察を何度か行いましたので、今後は、その結果・目的・感想等を把握し、発信していただきたいと思いました。

新たに公用車を青色パトロール車として登録したとありますが、青色パトロール車は合計何台お持ちでしょうか。

○峯島課長：教育総務部で1台、生涯学習部で1台、計2台でございます。警察と密接に関わっている事業でございまして、奈良県警で講習を受け、修了書を頂き、車も青色パトロール車として登録いたします。

○村田委員：家庭教育学級事業ですが、具体例の記載がありませんので、ご紹介いただけますでしょうか。

○奥村課長：家庭教育学級ですが、子どもを取り巻く複雑な社会状況で、青少年非行等、家庭教育に関する数々の問題が生じている中、家庭教育の重要性を再認識していただき、保護者に対して家庭教育についての学習の機会の拡充することを目的としています。

運営につきましては、市内PTA等の社会教育団体に委託しており、委託先につきましては、市内幼稚園で9学級及び公立幼稚園のない鹿ノ台小学校区で1学級、合計10

学級開催しています。委託料につきましては、年間9万円で、それぞれ6回から9回開催されており、子育てや食育などの講座を開催しています。

○村田委員：先日、開設された適応指導教室エルですが、今の時代に必要なものが詰まった非常にありがたい施設だと思います。ニュースでも様々な支援を必要とする子どもに関わる事件をよく聞き、支援体制の充実の必要性を感じます。今後、生駒でもさらに支援体制を強化していただきたいと思います。

昨日、図書会館へ視察に行かせていただきましたが、改装前と比べると施設が開放的になり利用しやすくなりました。また、カウンターの方からも注意して利用者を見ていただけるようになったと思います。

ブックスタートですが、子どもに初めて読む絵本を選ぶことは難しく、どのような絵本を選んだらいいのか分からない時があると思いますので、この様な取組をしていただけて非常にありがたいと思います。

○中井委員長：報告書を見せていただき、各課の仕事内容を整理することができました。教育委員会活動点検評価委員の方々に胸をはって報告していただける書類だと思います。

○早川委員長：報告書に仕事内容を集約していただいたわけですが、見やすさを優先しましたので、各課それぞれ1ページにまとめていただきました。

今後も教育委員会活動の点検と評価は続きますので、初年度としては非常に分かりやすい資料ができあがったのではないかと考えています。

○村田委員：ホームページの充実との記載がありますが、教育委員会のページは少し寂しい気がするので、教育委員長や教育長の写真やコメントを入れてみたらどうでしょうか。

○中井委員長：そうですね。ホームページを見た時に、文字もさることながら、写真やイラストがあれば分かりやすく見やすいと思います。

それでは、お手元の「生駒市教育委員会活動評価報告書」を、点検評価委員（外部評価委員）の方々にお渡しし、ご意見をいただくことにします。今後の予定についてですが、事務局から何かありますか。

○峯島課長：今後の予定ですが、点検評価委員に本報告書の内容についてご意見をいただき、11月末の教育委員会定例会で、評価委員の意見書を付した形で完成版の報告書を提示させていただきます。

生駒市議会へは、12月に報告書を提出し、併せてホームページ等で市民への公表を行います。



○中井委員長：ただ今の説明について、ご質問等ございませんか。

それでは、事務局にはスケジュールに沿って進めていただくようお願いしておきます。

~~~~~

○中井委員長：ほかに何かありますか。

○中井課長：2点ご報告がございます。

1点目ですが、井手山テニスコートが、12月1日から井手山屋内温水プールの建設に伴う既存施設の解体により、使用できなくなります。予約は2ヶ月前から受付できますので、12月1日以降の予約ができます10月1日からの受付を止めることとなりますので、ご了承願います。

井手山のスポーツ施設では、お知らせの掲示をさせていただくとともに、広報やホームページで市民の皆さまにお知らせしたいと考えております。

2点目ですが、スポーツに関する意識調査を実施いたします。スポーツに関する意識調査は生駒市では未実施でございまして、今後の施設整備等に役立てたいと思います。また、スポーツ振興基本計画の策定も控えておりますのでその基礎資料にするとともに、国が基本計画にうたっております成人の週1回以上のスポーツ実施率50パーセント以上を目指すための施設づくりの資料としたいと考えております。そして、子どもたちの社会体育実施状況等も併せて把握できればと思っております。

調査票は、10月中旬に生駒市内にお住まいの20歳以上の方を対象に送付させていただきます。委員の皆さまの中には、調査票が届く方もおられるかもしれませんが、ご協力よろしく願いいたします。結果につきましては、1月の教育委員会定例会で委員の皆さまにご報告させていただけると思えます。

○中井委員長：医療関係を充実させることも必要ですが、スポーツで健康を増進していただくことも大切だと思えます。今回の調査を有効に役立ててください。

それでは、これにて定例会を閉会いたします。

最後に、9月30日をもって中田委員が任期満了となり退任されます。ここで、中田委員からご挨拶をいただきます。

《 中田委員 挨拶 》

~~~~~

午後3時 閉会